

富谷市記者会見資料⑥

平成30年4月25日

経済産業部農林振興課

担当：佐藤（純）

連絡先：358-0523

平成30年度「とみやはちみつプロジェクト」採蜜式について

平成28年度の実証実験を経て、平成29年度より正式に始まった「とみやはちみつプロジェクト」は協議会を立ち上げ、市民協働による市民サポーターとともに養蜂活動を行ってきました。初めての越冬活動を行い、永続的に養蜂ができるように進めてきました。

今年度もいよいよ第1回目の採蜜を向け、「スイーツのまち とみや」の美味しい「はちみつ」を堪能していただけるよう、活動していきます。

報道機関の皆様におかれましては、ぜひ、取材していただきますようお願いいたします。

記

1. 日 時 平成30年5月7日（月） 午前9時30分から
2. 場 所 富谷市役所 屋上
3. 組織体制 とみやはちみつプロジェクト推進協議会
（構成：NPO法人SCR、市民サポーター22名）
4. 巣箱設置 6群（約26,000匹）
内訳 越冬したもの 2群（約6,000匹）
新規購入 4群（約20,000匹）
5. 式典内容 ①あいさつ 富谷市長 若生 裕俊
とみやはちみつプロジェクト推進協議会
会長 村上 幸枝
②採蜜 採蜜する様子をご覧いただき、賞味いただきます。
③記念撮影 参加した皆さんと記念撮影を行います。



住みたくなるまち日本一を目指して

とみや「はちみつプロジェクト」

採蜜式



次 第

- 1, 開 会
- 2, あいさつ
 - ・富谷市長 若 生 裕 俊
 - ・とみやはちみつプロジェクト推進協議会
会 長 村 上 幸 枝 様
- 3, 採 蜜
- 4, 記念撮影
- 5, 閉 会



- ◆日時 平成30年5月7日（月）
午前9時30分
- ◆場所 富谷市役所 屋上(特設会場)





とみや「はちみつプロジェクト」概要



1 活動目的

- ①ミツバチは環境指標生物とも位置付けられており、ミツバチが元気に生育する地域は、人間にとっても住みやすい環境であるともいえます。このミツバチを通して、緑豊かな自然と都市が調和した富谷の住みよい環境を市民とともに、「オール富谷」で守り続けていくために活動するもの。
- ②はちみつを使って、農商工連携をみずえた新たな特産品として、地域産業の活性化に寄与するもの。

2 組織体制

とみやはちみつプロジェクト推進協議会
 ※メンバー構成 NPO法人SCR、プロジェクトに賛同した市民22名、富谷市

3 巣箱の設置

- 6群（約26,000匹）
- 内訳 2群（越冬したもの：約6,000匹）
- 4群（協議会で購入：約20,000匹）
- ※3月30日（金）設置



4 自然環境保護

みつ源のためのプランター

10個（花を植栽）

※黒川森林組合より間伐材を提供



5 ハチミツ

「とみや国際スイーツ博覧会」（H30, 10, 27～28 開催予定）において、とみやスイーツへ使用予定。
 市内スイーツ店などに原料として販売。

6 参考資料

- 平成29年度「とみやはちみつプロジェクト」
- ・実施期間 平成29年4月中旬から
- ・実施場所 富谷市役所 庁舎屋上
- ・実施内容 巣箱5群（約25,000匹）
採蜜回数7回（135kgの収穫）
- ・越冬内容 越冬開始時 5群
越冬終了時 2群

